

美味しさを食卓へ



未決定稿

福島県農畜産物の の 安全・安心の取り組み



取り組み

1 土壌の測定

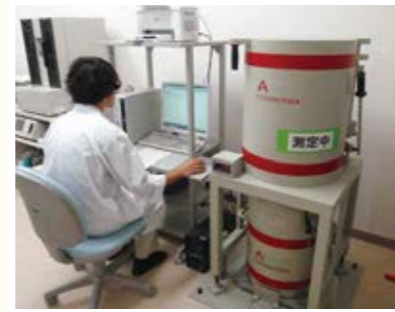
JAグループ福島では、安全な農産物を生産するため、福島県や福島大学等関係機関の協力を得て、田んぼや畑などの農地の土壌調査を実施しています。

具体的には、震災直後の平成23年に国や県が測定した県内ほ場約2,000地点と同一ほ場で土壌を採取し、放射性物質濃度を測定（3年前と比べどの程度低減しているかを確認）するとともに、農作物が放射性物質の吸収を抑制する効果のある交換性カリウムが土壌中にどのくらい含まれているか（※注）を測定し、結果を生産者に通知し土壌改良していただくとともにJAの営農指導活動に役立てています。

（※注）水稲では乾燥土壌100g中に交換性カリウムが25mg以上含まれていることが理想です。



採土管で田んぼのサンプル土壌を採取



ゲルマニウム半導体検出器を用いて土壌の放射性物質濃度を測定

以前調べた同じ場所の土壌を採取して調べるのね。



取り組み

3 農畜産物の測定

生産された米は、「食品中の放射性セシウムスクリーニング法（厚生労働省）」に基づき、ベルトコンベア式検査機器による全量全袋検査を行い安全性を確認しています。

園芸品目（野菜・果実・きのこ・山菜等）は、JA独自の取組として、スクリーニング法に基づく出荷前全品目全戸検査を行い安全性を確認しています。

牛肉は、出荷された肉牛の全頭検査を出荷先で実施し、安全性を確認しています。

このほか県では、出荷前に出荷する全ての品目についてモニタリング検査を実施し、安全性を確認しています。

いろいろな手法で安全性を確認しているのね。



スクリーニング検査 産地での自主検査 ■米の全量全袋検査 ■果樹・野菜の農家ごとの検査



モニタリング検査 福島県による検査 ■主要品目や摂取量の多い品目の検査体制を充実・強化

スクリーニング検査とは 生産現場に近い所で迅速に出荷の可否を判断するため、NaIシンチレーションスペクトロメータ等の簡易分析装置で検査を行います。また、一定以上の放射性セシウムが検出された場合には、ゲルマニウム半導体検出器により詳細検査を実施します。モニタリング検査とは 出荷前に出荷する全ての品目の安全性を確認し、出荷の可否を判断するとともに、消費者に正確な情報を提供するため、ゲルマニウム半導体検出器による検査を実施します。

店頭での農畜産物は、たくさんの対策・検査を経て販売されています。

この取組は、日本学術会議が平成25年9月6日に公表した「原子力災害に伴う食と農の“風評”問題対策としての検査態勢の体系化に関する緊急提言」の4段階の検査態勢を踏まえた取組内容となっています。

Provide information to consumers
消費者等への
情報提供

Ensure the safety and security
安全・安心
の確保

取り組み

2 吸収抑制対策

土壌中の放射性物質を取り除いたり、作物が養分を吸収する土の層（実際に根が張る地面から約10～15cmまでの層）の放射性物質濃度を下げため、農地の状況に応じて、表土の削り取りや土壌の天地返し、土壌をていねいに深く耕す作業に取り組んでいます。

また果樹類は、原発事故の影響により放射性物質が空中飛散し、その後降下して木の表面に放射性物質が付着したことから、木の表面を削ったり、高圧洗浄機で放射性物質を洗い流したり、古い枝を切ったりする作業に取り組ましました。

さらに、できるだけ放射性物質を作物が吸収しないよう、必要十分なカリ肥料（上記1参照）を散布しています。放射性セシウムはカリウムと化学的性質がよく似ているため、十分なカリウムを散布し放射性セシウムの吸収を抑制します。



土壌の天地返し（反転耕）



高圧洗浄機によるモモの樹体洗浄



カリ肥料等の散布

吸収されないように様々な対策をとっているんだね。



取り組み

4 消費者等への情報提供

消費者等への情報提供は、全国の生活協同組合や地産地消ふくしまネット等とも連携して取り組んでいます。また、消費者等がいつでも安全性を確認できるよう、測定結果はすべて公表されています。

JAが取り組む自主検査の結果は、ふくしまの恵み安全対策協議会または県内各JAのHPをご覧ください。県が行うモニタリング検査結果は、福島県のHPまたは「ふくしま新発売。」HPをご覧ください。

Webで測定結果がわかるんだね。



JAが取り組む自主検査の結果



ふくしまの恵み安全対策協議会
<https://fukumegu.org/ok/contents/>



福島県が行うモニタリング検査結果



福島県
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021d/mon-kekka.html>



ふくしま新発売。
<http://www.new-fukushima.jp/>





 JAグループ福島

JA福島中央会

農業対策部 農業振興課

〒960-0294 福島県福島市飯坂町平野字三枚長1-1
TEL 024-554-3072

このパンフレットは、JAグループ福島および農林中央金庫の助成により作成しております。